

20080212	[07-07]	行 坂 会	連 報	桂 治	自 廣
20080212	[07-07]	行 坂 会	連 報	桂 治	自 廣

報告

- 障害者への支援に関する今後の課題
- 連合会創設六〇周年記念式典は—— 11月16日 ● 「マンション建設問題」事業主よりのFAX紹介

2月2日、夜7時より、ふれあい会館において自治連合会の「2月定例役員会および幹事会」が各自治会長、各種団体長、自治連合会本部役員の出席のもとで開催されました。

初めに、かえで自治会員で、学区の社会福祉協議会の活動もなさっている三嶋由美子さんの、「息子との二十五年間とこれから」と題する話がありました。これらは、今年度が「地域の安心安全ネットワーク形成事業」の3年目に当り、「障

害者への支援」の一環として企画されたものです。
ご子息の誕生から今日まで、約二五年間にわたって障害をもつ人たちが、桂坂という「ふれあい」を大切にする地域社会の中での活動などもありました。

課題などにもふれる約三〇分の話でした。

障害をもつ人たちが、桂坂という「ふれあい」を大切にする地域社会の中での活動の場・生活の場として活動し生活できるよう、今後とも私たちも適切に対応していくかねばなりません。

い。

い。

菊池会長からは、今年が自治連合会発足二〇周年に当たり、11月16日(日)に記念式典を予定しているとの話がありました。

また、マンション問題に内閣は、2月1日午前10時半、株日本エスコンの高木氏より、菊池会長宛にFAXが届いたことと、その内容(別掲の【参考】)が報告されました。

12月の段階で事業主が頭に想い描いていた「多目的商業施設」とは、高さ一四

mで地下1階、地上3階の建物で、地下は駐車場、1階はショッピングモール、スポーツクラブ、レストランなどを予定するもの

のようですが、2月1日の段階ではなお「(簡単な)プラン」なら次回に「見せることも可能」というだけ

で、「景観への配慮」からいかなる建物の姿がたち現れるのかなど判りません。

しかし、この「マンション建設問題」は今の私たちの、心にかかる大きな問題です。近日中に、桂坂マンション対策会議と桂坂学区自治連合会との連名で、その詳細をお報らせすることになります。

まつた。参加は五〇校。

西大路通り、北大路通り北山通りを経て、宝が池公園に至る道路に入ると路肩

齊に衣笠校前をスタートし

ました。参加は五〇校。

西大路通り、北大路通り北山通りを経て、宝が池公園に至る道路に入ると路肩

齊に衣笠校前をスタートし

